

**第7回（2026年度）消化器がん検診総合認定医試験（新規申請）
申請手続きについて**

2026年4月
日本消化器がん検診学会
試験委員会

新たに本学会認定資格取得を希望される先生、または、既区分毎認定医で、未だ一度も認定更新をされてない先生は「新規申請要件」でのご申請になります。

下記を熟読のうえお手続きいただきますようお願い申し上げます。

1. 日程概要

申請書ダウンロード期間：2026年4月1日（水）正午～7月19日（日）まで

申請書提出期間：2026年4月～7月19日（日）まで（消印有効）厳守

試験会場予約期間：2026年9月中旬～10月中旬（予定）

試験日：2026年11月22日（日）14：00～15：20（80分）

合否通知：2026年12月末までに「学会に登録されている書類送付先」宛に郵送

※合格者には認定料（20,000円）をご納入いただきます。

認定証送付：2027年3月下旬頃（予定）

認定日：2027年4月1日

2. 試験実施要項 ※CBT方式のため受験票の発送はありません。

日時	2026年11月22日（日）14：00～15：20（80分）
実施方法	CBT方式（一斉試験） コンピューターを利用した試験（CBT：Computer Based Testing）方式で実施
会場	全国に設置のCBTテストセンター ・（株）CBTソリューションズが運営する「テストセンター」の中から <u>原則、総合認定医申請書に記入していただいた「希望する試験会場の都道府県※」を選択し予約してください。</u> ・予約はご自身で行っていただきます。 ・「希望する試験会場の都道府県」が確保できない場合は、近隣の県で受験いただく場合もございます。予めご了承ください。 <u>※希望する試験会場の都道府県の変更は7月19日（日）まで受付いたします。</u> 変更希望の場合は学会事務局（info@jsgcs.or.jp）までご連絡ください。
会場予約方法	試験会場予約期間：2026年9月中旬～10月中旬（予定） （株）CBTソリューションズが運営する「テストセンター」よりご自身で会場を選択し予約していただきます。

出題分野	がん検診総論、胃、大腸、肝胆膵
試験内容	がん検診総論と胃・大腸・肝胆膵領域をすべて網羅し、典型的な症例の読影能力も問うものとします。
出題数	40 題 (4 分野×10 題)
出題形式	基本は A タイプ (単純択一形式)、X 2 タイプ (多真偽形式)
参考データ・図書	<p>○第 65 回総会時の第 7 回医師研修会 (オンデマンド配信) 【要申込】 ※申込期間: 5 月中旬 ~ 7 月 19 日</p> <p>○第 1 回~3 回総合認定医試験問題 解答と解説 【会員専用ページで公開】 ※第 4 回~6 回 (2026 年春公開予定)</p> <p>○がんの統計 (出典元: がん研究振興財団) https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/statistics/index.html</p> <p>○最新のがん統計 (出典元: 国立がん研究センターがん情報サービス) https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html</p> <p>○がん検診のための情報 (出典元: 国立がん研究センターがん情報サービス) https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/screening/index.html</p> <p>○本学会委員会報 (全国集計報告、胃がん検診偶発症アンケート調査報告など) https://www.jsgcs.or.jp/about/summary/outline/committeereport.html</p>
試験受験料	15,000 円 (課税)
認定料	20,000 円 (課税) ※試験合格後にご納入いただきます。

3. 資格要件

- (1) 日本国の医師免許証を有していること。
- (2) **2023 年 6 月 30 日までに入会**し、継続会員であり、2026 年度の年会費を完納していること。
- (3) **胃と大腸の実績について以下の両方の基準を満たしていること。**
(申請者個人の経験数とします。なお、取得期間は問いません。)
胃: 胃がん検診実績数として、胃 X 線読影または上部消化管内視鏡検査 (スクリーニング、精密検査のいずれでも可) を総症例数 1,000 例以上
大腸: 便潜血検査数 1,000 例 (判定と説明) 以上、または、全大腸内視鏡によるスクリーニング、あるいは精密検査 (全大腸内視鏡検査、大腸 CT 検査、S 状結腸鏡と注腸 X 線検査の併用) 300 例以上
- (4) **3 年前の 2023 年 4 月 1 日から 2026 年第 65 回総会 (6/26~28: 横浜) までに**単位表に定める**認定単位 40 単位以上**を取得していること。但し、30 単位は本学会に係るものでなければならない。**本学会への参加と業績で 20 単位、本学会(本部・支部)医師研修会参加で 10 単位を必須とする。**

申請書に☆印: 本学会参加と業績

申請書に★印: 本学会医師研修会 (本部主催もしくは支部主催)

※別紙 2【総会・大会・地方会・本部主催医師研修会一覧】参照

※**JDDW 教育講演は必須の医師研修会には該当しません。**

※本学会医師研修会未受講の方は第 65 回総会時の第 7 回医師研修会 (オンデマンド配信)

受講により単位をご取得いただけます。第65回総会ホームページよりお申し込みください。

- ・申込期間：2026年5月中旬～7月19日(日)23:59まで
- ・オンデマンド配信：2026年6月28日(日)正午～7月19日(日)23:59まで
- ・受講料(単位)：半日(AあるいはB) 7,000円 [5単位]
全日(A+B) 12,000円 [10単位]

4. 単位取得期間

2023年4月1日～2026年65回総会(6/26～28:横浜)まで

5. 試験受験料

試験受験料：15,000円(課税)

支払方法：銀行振込

※受験料は必ず申請者ご本人名義でお振込みください。(相違の場合は必ず事前にご連絡ください。)

=====

振込人名(申請者氏名)の前に必ず会員番号をご入力ください。

例 12345 ケンシンタロウ

振込金額：15,000円 ※振込手数料はご負担願います。

銀行名：三菱UFJ銀行

支店名：神楽坂支店(店番052)

口座種目：普通

口座番号：0958581

口座名義：一般社団法人日本消化器がん検診学会

=====

銀行振込明細書のコピーまたはインターネットバンキングの取引記録画面を印刷し、申請書の所定位置(14ページ)に貼付してください。

**《注意》申請を取り下げた場合も、申請受付事務および審査料のため返金いたしかねます。
申請書類がすべて揃ってからお支払いください。**

【領収証について】

ご希望の方は領収証宛名を明記のうえ、メール(info@jsgcs.or.jp)にてご依頼ください。

6. 申請書一式(提出書類)

1) 総合認定医試験申請書【P.1～P.14】 **1部** **※クリップで留めてください。**

- 申請書表紙

※会員番号、入会年月日などがご不明の場合は学会事務局(info@jsgcs.or.jp)までお問合せください。

- 履歴書(所定書式)

- 研修実績証明書

- ・申請者個人の経験数を記入してください。取得期間は問いません。
- ・実績数は概数でなく具体的な件数をご記入ください。

- 例：○ 2,305 件
× 2,300 件
× 約 2,300 件

- ・現在の所属長の署名（自署）、捺印が必要になります。
- ・病院は院長、健診・検診センター等は所長、大学（病院）は学長、附属病院長、教授等になります。
- ・申請者が施設長（院長）の場合は、申請者本人が署名（自署）してください。
- **学会・医師研修会 / 胃 X 線読影判定講習 e-ラーニング / JDDW 教育講演の出席**
- ・氏名のない参加証明書、修了証書は単位無効となります。
- ・参加証明書と領収書が一体化されている場合は、切り離さず貼付してください。
- ・領収書のみでは「参加の証明書」としては認められません。
- ・学術集会参加証明書は「無記名なもの」「所属のみで氏名のないもの」「参加証明書 No が記載されている参加証明書のコピーでは、その No が確認できないもの」「参加証明書の氏名欄や所属名欄にシールなどで貼られ、その上に氏名や所属名を記載したもの」は単位無効となります。
- **学会参加証明証（写） / 研修会など修了証書（写）**
- ・判読可能な範囲で縮小コピーし、重ならないように、項目順に貼付してください。
- ・貼りきれない場合は、貼付用紙をコピーしてください。
- **医師免許証（写）**
- ・縮小コピーし、貼付してください。
- **試験受験料の振込明細書などの写**
- ・銀行振込明細書のコピーまたはインターネットバンキングの取引記録を印刷し、申請書の所定の位置（14 ページ）に貼付してください。

2) 業績 [論文・発表]

学会出席と本学会医師研修会で単位が満たされれば、業績 [論文・発表] のご記入は不要

別冊または全頁（発表の場合は抄録）のコピー（A4 サイズに統一） 1 部

- ・抄録かプログラム（なるべく学会誌掲載のもの）のコピーを添付して下さい。
抄録が学会誌に掲載されていない場合は、学会名・発表年などが判明できるプログラムで可。
- ・申請者本人の名前には、目立つように色ペンなどでラインを引いて下さい。

3) 【希望者のみ】申請書受領通知ハガキ ※申請書にクリップで留めてください。

受領確認を希望される方は、官製はがきを同封してください。

官製はがき（表）に送付先「申請者本人のご住所・ご氏名」を記入してください。

（裏面は白紙のままで結構です。）

※書類不備等を除き、原則事務局から受領のご連絡はしておりません。

《提出書類についての注意》

- ・申請書はホチキスでなくクリップで留めてください。
- ・鉛筆やフリクションボールペンの使用は不可。
- ・手書き、パソコンでの入力はどちらでも構いません。
- ・申請書は丁寧に記入ください。判読不明、提出書類の不備があった場合は返却します。
- ・申請書は折り曲げないでください。
- ・申請書提出期限が近くなりますとお問合せが多くなり、対応が遅れる場合がありますので、お早めのご準備をお願いいたします。
- ・過去の申請書では申請できませんので、2026年度版をダウンロードしてください。

《CBT 試験》

- ・受験票はありません。
- ・9月中旬に試験に関するご案内（試験会場予約方法について）を申請書に記載されたメールアドレスに配信します。
- ・試験会場予約完了時の確認メールにて試験日程・会場のご案内、および注意事項を明記しますので、必ずご確認ください。

7. 提出物確認チェック

- 会員歴は3年以上ありますか？（2023年6月30日までに入会のこと）
- 2026年度年会費は納入済みですか？
- 胃の実績は基準を満たしていますか？
- 大腸の実績は基準を満たしていますか？
- 実績数は実績数は概数でなく具体的な件数を記載されていますか？
- 40単位のうち30単位は本学会に係るものですか？
（本学会参加と業績で20単位、本学会医師研修会（本部主催もしくは支部主催）参加で10単位を必須とする。）
- 参加証明書、修了証書に氏名が記載されていますか？
- 参加証明書、修了証書のコピーは重ならず、項目順に貼付されていますか？
- 医師免許証のコピーは貼付されていますか？
- 試験受験料（15,000円）の振込明細書などの写は貼付されていますか？
- 申請書に記入漏れはありませんか？（郵送前に全ページを確認のこと）
- 申請書（P1～P.14、片面印刷）をクリップで留めましたか？
- 業績がある場合は、別冊または全頁（発表の場合は抄録）などのコピー（A4サイズに統一）を**1部**同封しましたか？
- 【希望者のみ】申請書受領通知はがき**（申請書類の受領を通知するはがきです）
官製はがきに送付先「申請者本人のご住所・ご氏名」を記入し、同封されましたか？

8. 提出期限

2026年7月19日(日) (消印有効) 厳守

9. 提出方法

提出期限までに申請書一式を揃え、申請書が折らずに入る大きさの封筒(角2)の表に「**総合認定医試験申請書在中**」と**朱書きのうえ**、配達記録の残る方法(簡易書留やレターパックなど)にて下記「認定医制度委員会」宛にご送付ください。

なお、レターパックの場合は「品名」に「**総合認定医試験申請書在中**」と記載してください。

※受領確認を希望される方は、官製はがきを同封してください。

官製はがきの表面には、送付先「申請者本人の住所・氏名」をご記入ください。

(裏面は白紙のままです。)

〒112-0014

東京都文京区関口 1-19-2 第2 弥助ビル 3F

一般社団法人日本消化器がん検診学会

認定医制度委員会 宛

10. 問い合わせ先

info@jsgcs.or.jp

※お問い合わせはメールでのみ対応いたします。

【別紙1】

総合認定医制度（新規、更新共通単位表）

単位項目			単位	
学会参加	学術集会	本学会総会	10	
		本学会大会	10	
		本学会地方会	5	
		関連他学会 ^{※1, ※2}	3	
業績	論文	本学会誌	筆頭	10
			共同著者	3
		関連他学会誌 ^{※1}	筆頭	8
			共同著者	2
	発表	本学会	発表者	5
			共同発表者	3
		関連他学会 ^{※1, ※2}	発表者	4
			共同発表者	2
医師研修会 ※10単位以上必須	医師研修会（全日）（学会本部主催）		10	
	医師研修会（半日）（学会本部および支部主催）		5	
JDDW教育講演	教育講演（全日）		5	
	教育講演（半日）		2.5	
胃X線読影判定講習e-ラーニング ^{※3}			10	

※1：関連他学会

日本医学放射線学会、日本胃癌学会、日本癌学会、日本がん検診・診断学会、日本肝臓学会、
日本癌治療学会、日本公衆衛生学会、日本消化管学会、日本消化器外科学会、日本消化器内視鏡学会、
日本消化器病学会、日本膵臓学会、日本大腸検査学会、日本大腸肛門病学会、日本胆道学会、
日本超音波医学会、日本内科学会、日本人間ドック学会、日本臨床腫瘍学会

※2：関連他学会の学術集会、発表の単位として認めるのは総会・大会の出席、発表者、共同発表者のみとし、支部例会、教育講演やセミナーなどは不可とする。不可とする。

※3：1回の認定申請につき、10単位のみ申請可能

2026.4.1改正

総会・大会・地方会

		令和5年度 (2023年)	令和6年度 (2024年)	令和7年度 (2025年)	令和8年度 (2026年)
総会		第62回 仙台(ハイブリット) 6月30~7月2日	第63回 名古屋 (現地・オンデマンド) 6月30~7月2日	第64回 旭川 (現地・オンデマンド) 6月27~29日	第65回 横浜 (現地・オンデマンド) 6月26~28日
大会 (JDDW)		第61回 神戸(現地・Web) 11月2~5日	第62回 神戸(現地・Web) 10月31~11月3日	第63回 神戸(現地・Web) 10月30~11月2日	
地方会 (支部医師研修会併催)	北海道	第52回 札幌 7月22日	第53回 札幌 7月20日	第54回 札幌 8月2日	
	東北	第61回 盛岡(現地・オンデマンド) 12月2日	第62回 仙台 7月5・6日	第63回 弘前 7月4・5日	
	関東 甲信越	第82回 長野 9月23・24日	第83回 川崎 9月15日	第84回 水戸 8月31日	
	東海北陸	第52回 名古屋 12月9日	第53回 富山 11月9日	第54回 岐阜 11月15日	
	近畿	第52回 京都 8月26日	第53回 神戸 8月3日	第54回 京都 8月36日	
	中国四国	第54回 徳島 11月25・26日	第55回 広島 11月9・10日	第55回 岡山 12月6・7日	
	九州	第52回 福岡 7月29日	第53回 沖縄 9月28日	第54回 大分 9月27日	

総会時の医師研修会

※単位表の半日：AあるいはB、全日：A+B

第4回医師研修会 (2023年)		第5回医師研修会 (2024年)		第6回医師研修会 (2025年)		第7回医師研修会 (2026年)	
A	B	A	B	A	B	A	B

本学会(本部・支部)医師研修会参加で10単位必須です。

医師研修会が未受講の方は第65回総会時の第7回医師研修会(オンデマンド配信)受講により単位をご取得いただけます。

第7回医師研修会 *第65回総会ホームページよりお申し込みください。

- ・申込期間：2026年5月中旬～7月19日(日)23:59まで
- ・オンデマンド配信期間：2026年6月28日(日)正午～7月19日(日)23:59まで
- ・受講料(単位)：半日7,000円(5単位)、全日12,000円(10単位)

2026年度胃X線読影判定講習 e-ラーニング

- ・申込期間：2026年4月1日(水)正午～6月30日(火)23:59まで *本学会ホームページよりお申し込みください。
- ・オンデマンド配信期間：2026年4月1日(水)正午～6月30日(火)23:59まで
- ・単 位：10単位

一般社団法人日本消化器がん検診学会 総合認定医試験申請書

2026年 月 日

日本消化器がん検診学会 理事長 殿

消化器がん検診総合認定医規程に基づき総合認定医試験の受験を申請いたします。

所属支部 <small>○を付けてください。</small>	北海道 ・ 東北 ・ 関東甲信越 ・ 東海北陸 ・ 近畿 ・ 中国四国 ・ 九州		
会員番号		入会年月日	年 月 日
フリガナ		生年月日	19 年 月 日
申請者氏名		(年齢)	(歳)
区分毎認定医番号 <small>(認定医を取得されている場合のみ)</small>		初回認定取得日 <small>(事務局記入)</small>	年 月 日
医籍登録 番号	第 号	医籍登録年月日	昭和・平成 年 月 日
勤務先名			
所属科 (課)			
勤務先 住所	〒 -		
勤務先TEL		希望する試験会場の 都道府県	都・道・府・県
自宅 住所	〒 -		
自宅 TEL		携帯番号	
書類送付先確認	勤務先 ・ 自宅 (どちらかに○してください)		
事務連絡に 使用する e-mail	*パーソナルページ登録アドレスと同じアドレスをご確認いただき、相違がある場合は、パーソナルページからご変更ください。		

事務局記入欄 (記入しないでください)

受付日	受付No.	2026年度年会費 <input type="checkbox"/> 済・ <input type="checkbox"/> 未	試験受験料 <input type="checkbox"/> 済・ <input type="checkbox"/> 未 入金日 /	受領通知 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 送付日 /	<input type="checkbox"/> 胃実績 <input type="checkbox"/> 大腸実績 <input type="checkbox"/> 本学会の参加、業績 20 単位 <input type="checkbox"/> 医師研修会 10 単位 <input type="checkbox"/> 合計 40 単位以上 <p style="text-align: center;">合計単位数</p>
-----	-------	---	--	---	---

履 歴 書

* 職歴欄が不足する場合は、本頁をコピーのうえ、ご記入ください。

学 歴			
出身大学		卒業年月 (西暦)	年 月
大学院		修了年月 (西暦)	年 月
学位の有無 (有・無)	有 ・ 無		年 月 取得
学位論文名			
職 歴			
期 間(西暦)	勤務先名	所属科 (課)	職 名
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
上記の通り相違ありません。 2026年 月 日 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 署名 (自署) _____ </div>			

研修実績証明書

- * 申請者個人の経験数とします。取得期間は問いません。
- * 記入欄が不足する場合は、本頁をコピーのうえ、ご記入ください。

<胃> 胃X線読影または上部消化管内視鏡検査（スクリーニング、精密検査のいずれでも可）を
総症例数 1,000 例以上

期 間（西暦）	検診機関名	X線	内視鏡
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
合計			
総症例数			

<大腸> 便潜血検査数 **1,000 例**（判定と説明）以上、
または、全大腸内視鏡によるスクリーニング、あるいは精密検査
（全大腸内視鏡検査、大腸CT検査、S状結腸鏡と注腸X線検査の併用） **300 例**

期間（西暦）	施設名	検査法	実績数	検査法	実績数	
年 月 ~ 年 月		便検査		全大腸内視鏡検査 スクリーニング		
				精密検査	全大腸内視鏡検査	
					大腸CT検査	
					S状結腸鏡と注腸 X線検査の併用	
年 月 ~ 年 月		便検査		全大腸内視鏡検査 スクリーニング		
				精密検査	全大腸内視鏡検査	
					大腸CT検査	
					S状結腸鏡と注腸 X線検査の併用	
年 月 ~ 年 月		便検査		全大腸内視鏡検査 スクリーニング		
				精密検査	全大腸内視鏡検査	
					大腸CT検査	
					S状結腸鏡と注腸 X線検査の併用	
		合 計		合 計		

上記の実績を有することを証明いたします。

2026 年 月 日

（現在の）施設名 _____

所属長(自署) _____ 印

学会参加・研修会・業績

1. 学会出席 *参加証明書のコピーを10ページに貼付

取得期間：2023年4月1日～2026年第65回総会（6/26～28：横浜）まで

① 総会 ☆

出席した総会に「10」を記入してください。

開催年	第62回 仙台 (現地・Web) (2023年)	第63回 名古屋 (現地・一部オンデマンド) (2024年)	第64回 旭川 (現地・一部オンデマンド) (2025年)	第65回 横浜 (現地・一部オンデマンド) (2026年)	単位計
10単位					☆

② 大会 (JDDW) ☆

JDDW参加単位 (22単位 内訳：本学会大会 10単位+関連他学会 3単位×4学会)

出席したJDDWに「10」、関連他学会分「12」を記入してください。

開催回 (開催年)	第61回 神戸市 (JDDW2023)	第62回 神戸市 (JDDW2024)	第63回 神戸市 (JDDW2025)	単位計
大会分 (10単位)				☆
関連他学会分 (12単位)				

③ 本学会 地方会 ☆

出席した地方会に「5」を記入してください。

支部	北海道	東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州
2023年 (5単位)	第52回	第61回	第82回	第52回	第52回	第54回	第52回
2024年 (5単位)	第53回	第62回	第83回	第53回	第53回	第55回	第53回
2025年 (5単位)	第54回	第63回	第84回	第54回	第54回	第56回	第54回
単位計							☆

④ 関連他学会

（3単位）

開催年（西暦）	開催回	学術集会名	単位
年	第 回		
年	第 回		
年	第 回		
年	第 回		
年	第 回		
単位計			

2. **医師研修会出席（10単位以上必須）** * 修了証書のコピーを11ページに貼付

取得期間：2023年4月1日～2026年第65回総会（6/26～28：横浜）まで

総会時の医師研修会 ★

出席した医師研修会に「5」を記入してください。

開催回 (開催年)	第4回 医師研修会 (2023年)		第5回 医師研修会 (2024年)		第6回 医師研修会 (2025年)		第7回 医師研修会 (2026年)		単位計
	A	B	A	B	A	B	A	B	
半日 5単位									★

支部医師研修会 ★

出席した支部医師研修会に「5」を記入してください。

支部	北海道	東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州	単位計
2023年 (5単位)								
2024年 (5単位)								
2025年 (5単位)								

3. **胃X線読影判定講習 e-ラーニング ☆** * 受講修了証のコピーを12ページに貼付

開催年	2026年	単位計
10単位		☆

4. **JDDW 教育講演** ※必須の医師研修会には該当しません。

* 修了証書のコピーを11ページに貼付

出席した教育講演に「2.5」を記入してください。

開催回 (開催年)	第31回 JDDW 神戸 (2023年)		第32回 JDDW 神戸 (2024年)		第33回 JDDW 神戸 (2025年)		単位計
	前半	後半	前半	後半	前半	後半	
半日 2.5単位							

学会出席と本学会医師研修会で単位が満たされれば、業績（論文・発表）のご記入は不要です。

4. 業績

取得期間：2023年4月1日～2026年第65回総会（6/26～28：横浜）まで

- * 論文、発表は、別冊または全頁（発表の場合は抄録）のコピー（A4サイズに統一）を1部添えること。
- * 記入欄が不足する場合は、本頁をコピーのうえ、ご記入ください。

① 本学会誌 論文 ☆

（筆頭10単位：共同著者3単位）

論文名	(筆頭・共著)	発行年	巻号	頁(始・終)	単位
1.	(筆・共)				
2.	(筆・共)				
3.	(筆・共)				
4.	(筆・共)				
5.	(筆・共)				
単位計					☆

② 本学会 学会発表 ☆

（発表者5単位、共同発表者3単位）

演題名	(発表者・共同)	発表年 開催回	総会・大会・地方会名	単位
1.	(発・共)	第 年 回		
2.	(発・共)	第 年 回		
3.	(発・共)	第 年 回		
4.	(発・共)	第 年 回		
5.	(発・共)	第 年 回		
単位計				☆

③ 関連他学会誌 論文

（筆頭8単位、共同著者2単位）

論文名	(筆頭・共著)	雑誌名	発行年	巻号	頁(始・終)	単位
1.	(筆・共)					
2.	(筆・共)					
3.	(筆・共)					
4.	(筆・共)					
5.	(筆・共)					
単位計						

④ 関連他学会 学会発表

（発表者4単位、共同発表者2単位）

演題名	(発表者・共同)	発表年 開催回	学術集会名	単位数
1.	(発・共)	第 年 回		
2.	(発・共)	第 年 回		
3.	(発・共)	第 年 回		
4.	(発・共)	第 年 回		
5.	(発・共)	第 年 回		
単位計				

合計単位

40 単位以上を取得していること。本学会参加と業績で 20 単位、
本学会医師研修会参加で 10 単位を必須とする。

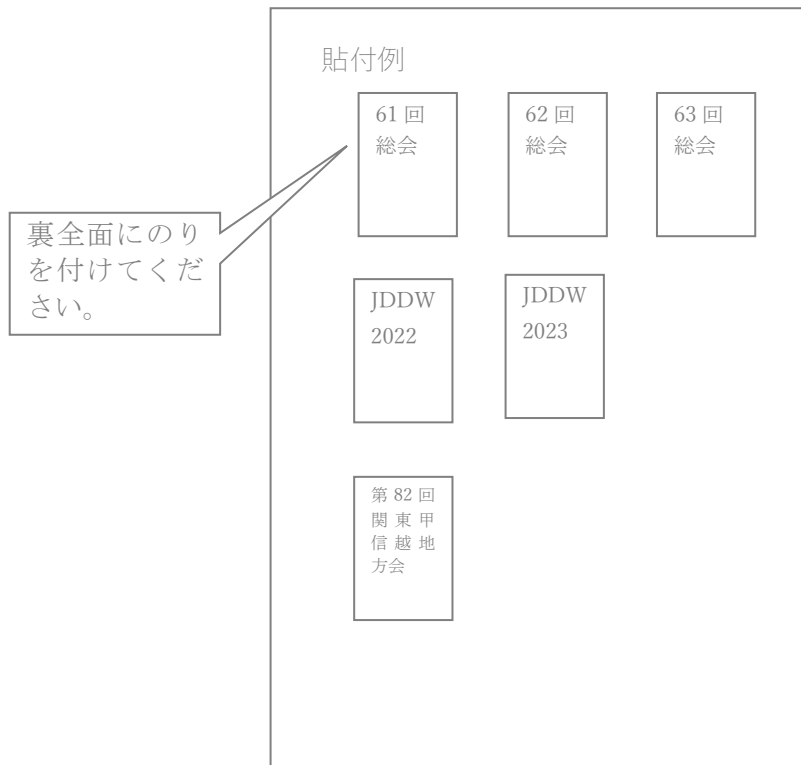
本学会		関連他学会		合計 (40 単位以上)
本学会参加 ・業績（論文・発表）・ 胃 X 線読影 e-ラーニング (☆：20 単位以上必須)	医師研修会 (本部・支部) (★：10 単位以上必須)	他学会参加 ・業績 (論文・発表)	JDDW 教育講演	

←点線内におさまるよう、貼付してください。

* 貼付用紙が不足する場合は、本頁をコピーしてください。

学会の参加証明書 (総会・大会〈JDDW〉・地方会・関連他学会) 貼付用紙

点線枠内におさまるよう領収書以外の全ての部分を縮小コピーし、重ならないように、項目順に貼付してください

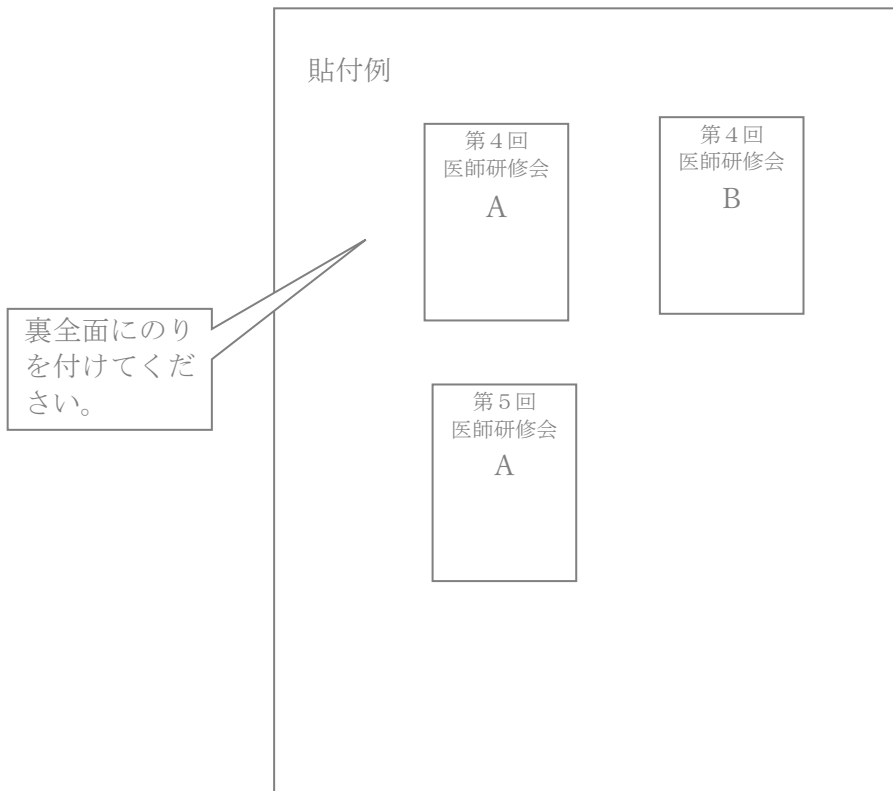


←点線内におさまるよう、貼付してください。

*貼付用紙が不足する場合は、本頁をコピーしてください。

医師研修会・JDDW 教育講演 修了証書 貼付用紙

点線枠内におさまるよう修了証書を縮小コピーし、重ならないように、項目順に貼付してください。



←点線内におさまるよう、貼付してください。

**胃 X 線読影判定講習
受講修了証
貼付用紙**

点線枠内におさまるよう修了証書を
縮小コピーし、貼付してください。

←点線内におさまるよう、貼付してください。

医師免許証（写）

貼付用紙

←点線内におさまるよう、貼付してください。

試験受験料の振込明細書などのコピー 貼付用紙

※銀行の振込明細書（コピー）

またはインターネットバンキングの取引記録画面を
印刷したものを貼付してください。